



## 区政リポート 2017年2月号

# 山本 かずひと

## 文京区の待機児童対策



区政リポート2月号は、文京区の待機児童の問題についてご報告させていただきますと存じます。

現在改定中の、子ども・子育て支援事業計画では、出生数が10年前の1,394人に対し現在では2,034人と5割を超える勢いとなっております。よって、合計特殊出生率も右肩上がりとなり、今では都の平均1.17まで回復致しました。従って、待機児童数も自ずと解消されず、文京区としても大きな問題となっております。区ではこの間、民間会社の参入や、公有地内の設置、また大学との連携など、あらゆる手法を用い保育所設置に取り組み、現在では4,049人の在籍児童数を確保し、10年前の2倍を超える状況となっております。また新年度も6園を新設し62園となりますが

昨年の257人からどこまで改善されるかは、6月の発表までまだ分かりませんが、今後とも、認可保育所に拘りながら、質と量を確保するべく様々な政策手段を投入して、待機児童解消に努力して参ります。

※写真は、駒込富士神社の節分祭です。

### 文京区は保育の「質」の確保に取り組んでいます。

文京区では、保育の質の確保に拘り、園児一人当たりの面積や保育士の数など、基準の厳しい認可保育園の設置を進めています。そこで今回は、「質」に拘る、その主な取り組みをご紹介します。

#### その1：区立お茶の水女子大学こども園他

昨年4月、全国初となる区設国立大学法人の運営による「文京区立お茶の水女子大学こども園」を開設しました。本事業は、待機児童の解消を図ると共に、大学における研究成果を区内の保育園・幼稚園に還元し、文京区全体の保育・幼児教育の質の向上を図ります。今後は、小学校の建て替えに併せて柳町保育園や明化幼稚園が認定こども園化する予定です。

#### その2：就学前の入園窓口のワンストップ化

これまで3課（総務課・保育課・学務課）に分かれていた就学前の入園窓口を「幼児保育課」に一本化し、新制度等に対応した相談体制を整備しました。また、相談員も10名と拡充しました。

#### その3：ベテラン保育士による巡回指導

区立保育園の園長・副園長経験者が私立認可保育所、認証保育所、家庭的保育者（保育ママ）を定期的に巡回して、一緒に保育に入りながら指導を行なっています。

#### その4：質の高い保育士の確保

保育士の平均給与が全職種の平均給与より、月額で10万円程度低い現状を鑑みて、文京区で働く保育士に対し一定の家賃補助を実施しております。

#### その他：認可外保育施設保護者負担金助成事業について

認可保育所不承諾による待機で、認証保育所以外の認可外保育施設を利用している保護者に対し、経済的な負担軽減を図る為、新年度より月額4万円の助成を行います。

※次号（3月）は、平成29年度新年度の予算特集です。



## 2月の主な地域活動



**雪遊び**:大原青少年健全育成会の皆様が会津からトラック4台分の雪を運び、今年は駕籠町小と湯島小で開催されました。



**文京プレーパーク**:毎月第一日曜日に六義公園で開催されているプレーパーク(外遊び)です。公園内の規制を一部解除して自由に遊ぶことが出来る楽しい会です。皆様も是非お越し下さい！



**文京区冬の避難所総合訓練**:年に4回季節毎に開催される避難所訓練が指ヶ谷小で実施されました。私は、聴覚障害者の皆様と一緒に参加させて頂きました。



**餅つき大会**:今シーズン最後の餅つき、2月は昭和小学校をはじめ、林町町会と曙町会、また民間企業主催の餅つきに参加させて頂きました。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

＜メールアドレス [kazuhito200@nifty.com](mailto:kazuhito200@nifty.com)＞

山本かずひと事務所 TEL5977-3000 FAX5977-3001

### プロフィール

- 1965年12月13日文京区本駒込にて出生 ●血液型:AB型 ●星座:射手座 ●大和郷(やまとむら)幼稚園卒
- 文京区立昭和小学校卒 ●文京区立第九中学校 ●玉川学園高等部卒 ●玉川大学文学部英米文学科卒
- 元防衛庁長官(故)衆議院議員中西啓介秘書 ●サラリーマンを経て平成11年の文京区議会議員選挙に初当選。
- 民進党区市町村議員団副幹事長 ●東京民社協会専務理事 (当時33歳)

**ブログとフェイスブックを連日更新中！**